

## 2019年度授業評価アンケート：自主学習時間に関する分析

### 0. 概要

主な分析結果：

- 科目レベルで見ると、平均自主学習時間が10分未満の科目は1割弱である。
- 学生レベルで見ると、アンケートに回答した科目の平均自主学習時間が0分である学生が1割弱存在し、10分未満の学生になると25%の割合で存在する。

分析結果を受けて：

- ◆ 単に授業を受けるのみで予習・復習を全くしない学生に対して、対応を検討する必要がある。
- ◆ 1つの方法として、授業における課題設定の方針を明確化（シラバスへの明示など）などが考えられる。

### 1. 使用データ

- 2019年度授業評価アンケートの前期と後期のデータを使用（表1）。
- 二重回答を除いたものを使用しており、サンプルサイズなどは実際のアンケート全体結果とは若干異なる（表2）。
- 学生1人当たりの平均回答数（科目数）は前期、後期でそれぞれ8.5回、6.3回となっている。
- 自主学習時間との相関
  - 正の相関：興味関心、難易度、満足度
  - 負の相関：履修者数、アンケート回答比率

表1 主要変数と記号

変数名	記号
履修者数	n_total
回答比率	ratio
興味関心	Q2
難易度	Q3
満足度	Q11a
自主学習時間	time_1

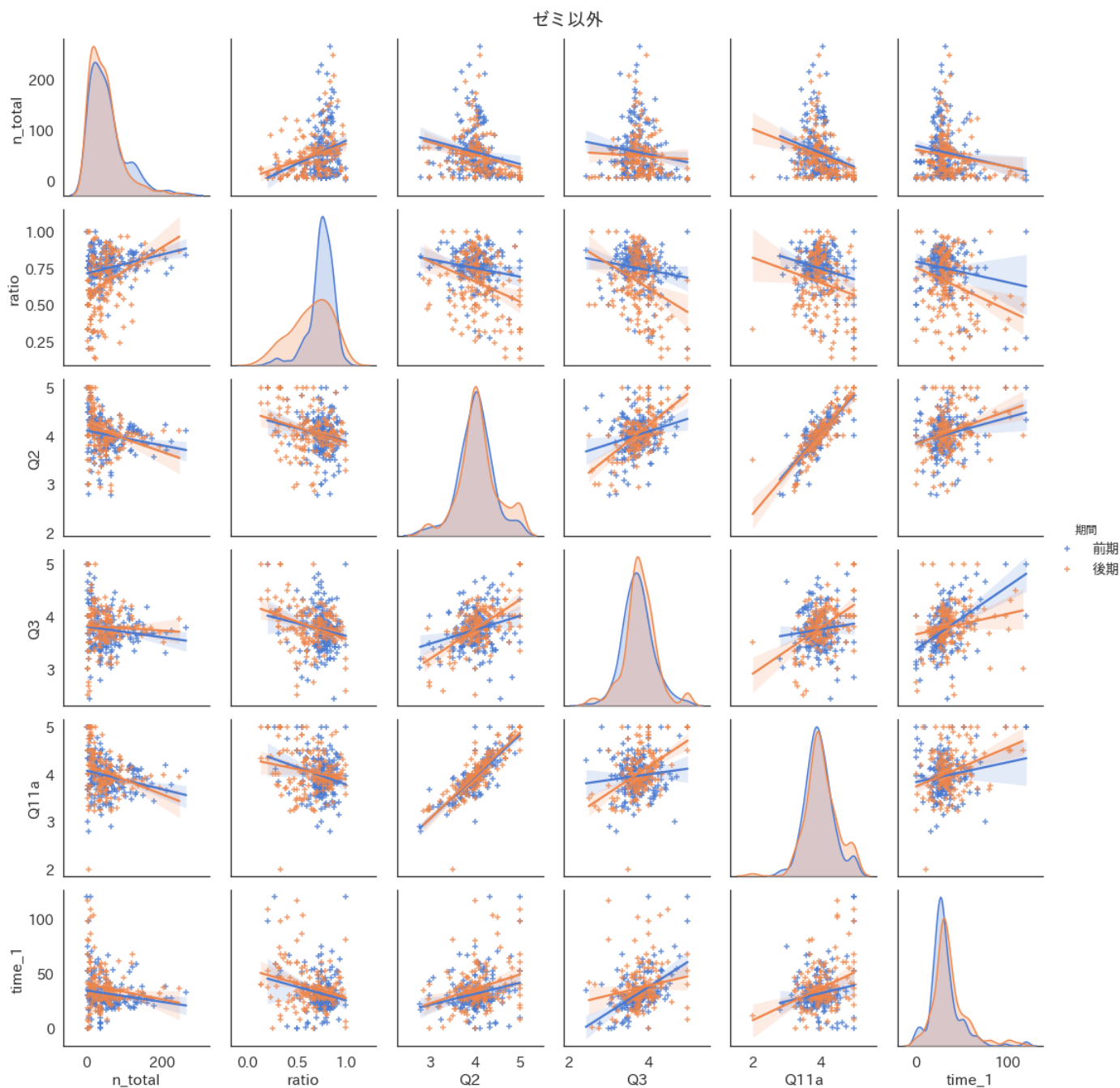
表2 アンケート回答者数

	学生数		回答数		平均回答数	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1年生	339	317	3157	2379	9.3	7.5
2年生	273	260	2719	1953	10.0	7.5
3年生	251	245	2133	1374	8.5	5.6
4年生	187	166	877	488	4.7	2.9
合計	1050	988	8886	6194	8.5	6.3

表3 対象科目数

	前期	前期
全科目数	304	272
ゼミ以外	186	158
ゼミ以外	118	114

図 1 各変数間の相関（ゼミを除く）



## 2. 自主学習時間の分布と平均自主学習時間

- 前期より後期の方が自主学習時間は長くなる傾向がある（図 2，図 3，図 4，図 5）。
- 科目レベルでは，自主学習時間が 0 に近い科目は 20 科目程度と少なく，最頻値は 25 分程度（図 2）。
- 学生レベルでは 1 科目当たりの自主学習時間が 10 分未満である学生が前期で 300 人弱，後期で 250 人程度存在する（図 3）。
- 科目区分別でみると，教養<経済<経営<ゼミの順で平均自主学習時間は長くなる（図 4）。
- 学年別でみると，3 年生で平均自主学習時間の落ち込みがみられる（図 5）

図 2 自主学習時間の分布：科目レベル

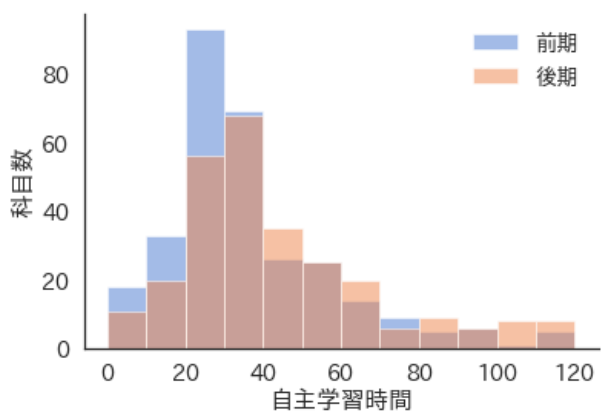


図 3 自主学習時間の分布：学生レベル

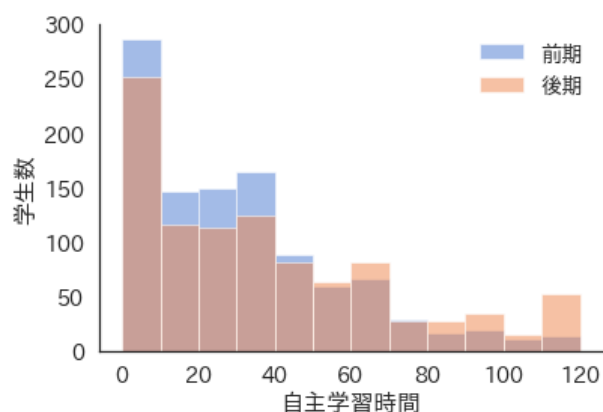


図 4 平均自主学習時間：学生レベル，科目区分別（95%区間）

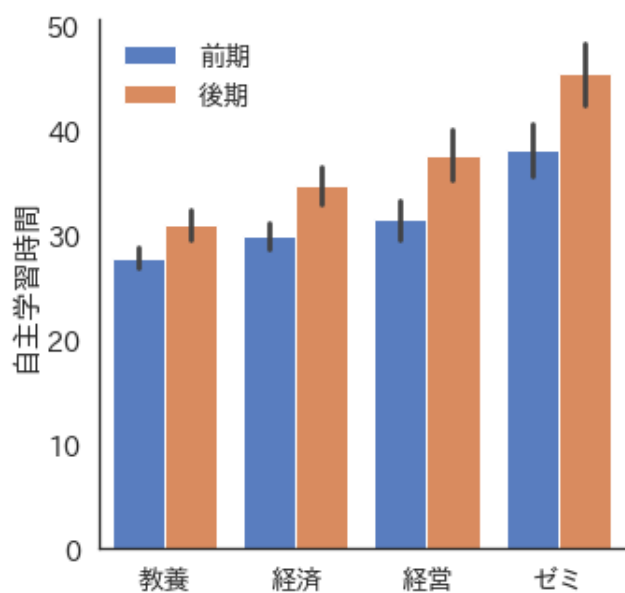
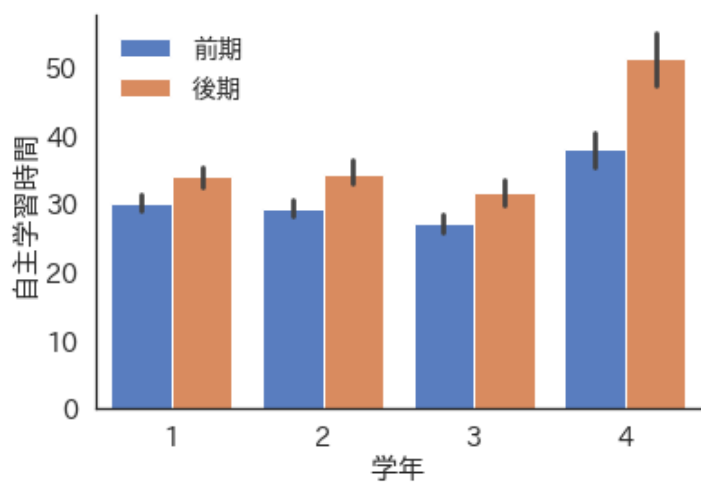


図 5 平均自主学習時間：学生レベル，学年別（95%区間）



自主学習時間が極端に短い学生

- 自主学習時間の平均が極端に短い（10分未満）学生が全学年で一定数存在する（図6）。
- 平均自主学習時間が0分の学生は、1~3年生において前期で7%，後期で10%存在する（表4）。
- 平均自主学習時間が10分未満の学生は、1~3年生において前期で28%，後期で27%も存在する（表5）。

図6 自主学習時間の分布：学生レベル，学年別

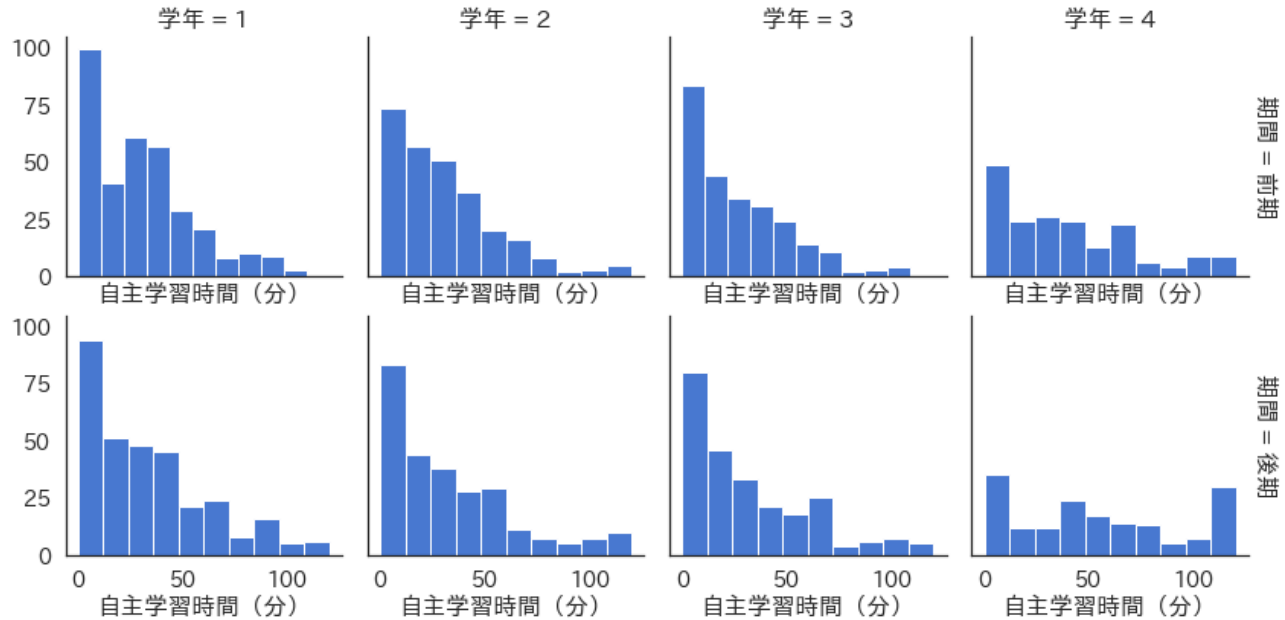


表4 平均自主学習時間が0の学生

	前期			後期		
	0分	総数	比率	0分	総数	比率
1年	21	339	0.06	31	317	0.10
2年	17	273	0.06	19	260	0.07
3年	21	251	0.08	35	245	0.14
4年	23	187	0.12	20	166	0.12
合計	82	1050	0.08	105	988	0.11
4年を除く	59	863	0.07	85	822	0.10

表5 平均自主学習時間が10分未満の学生

	前期			後期		
	10分以下	総数	比率	10分以下	総数	比率
1年	97	339	0.29	82	317	0.26
2年	63	273	0.23	68	260	0.26
3年	79	251	0.31	69	245	0.28
4年	47	187	0.25	32	166	0.19
合計	286	1050	0.27	251	988	0.25
4年を除く	239	863	0.28	219	822	0.27

以上